

越中 八尾

曳山祭

令和8年
5月3日(祝)



1番山 東町



ご神像



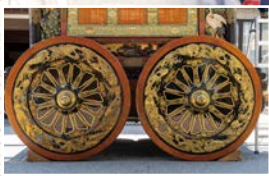
屋根上



見越



大彫



車輪

2番山

今町

ご神像

屋根上

見越

車輪

大彫

3番山

下新町

ご神像

屋根上

見越

車輪

大彫

4番山

西町

ご神像

屋根上

見越

車輪

大彫

5番山

上新町

ご神像

屋根上

見越

車輪

大彫

6番山

諏訪町

ご神像

屋根上

見越

車輪

大彫

獅子舞について



獅子舞は露払いの役割を担い、神輿と曳山の進む先々を清めます。新婚や出産などがあつた家庭では、家人は玄関先で獅子が到着するのを待ち、家内の安全や発展のための獅子舞を依頼します。

神輿について



八尾八幡社の祭神を祀った神輿は、厳かに町を練り回ります。引き手となるのは、八幡社の神官と各町内会の氏子と自治会長。各町境では、神輿の受渡しが行われます。



名匠の技と粋を集めた六本の二層人形屋台 笛・太鼓・三味線が奏でる典雅な曳山囃子

5月3日は、越中八尾の曳山祭。江戸時代に富山藩の御納戸として栄華を極めた町人文化。この象徴である曳山神事は、今もなお伝承されています。

三味線、笛、太鼓の奏でる古式ゆかしい雅やかな曳山囃子につれて、凛々しい若者達が揃いの法被姿で曳く六本の曳山。夜ともなれば数千の灯がともる提灯山車となって、夜景に浮かびあがるように照らされ、坂の町を曳き廻されます。その光景はあたかも不夜城のごとく豪華の一語につき、最高潮に達した祭は夜更けまで繰りひろげられます。

令和8年度 曳山運行予定


西上り



●獅子舞奉納	午前8時00分	聞名寺前
●曳出し	午前9時30分	聞名寺
●提灯山曳出し	午後7時00分	新久婦須橋詰

※駐車場は町民ひろばをご利用ください。
 ※祭礼当日は天候に関わらず、終日車両通行禁止です。
 ※角廻しの際に安全確保のため、お客さんの通行を制限することがあります。

※時間は変更する場合があります。

 は車両進入禁止
 [交通規制] 6:00 ~ 23:00

